

臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部内科学（2）では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成24年5月 福井大学医学部内科学（2）

【研究課題名】 当院におけるB型肝炎再活性化の現状とガイドラインの運用に関する検討

【研究期間】 平成24年5月～平成27年3月

【研究の意義・目的】

2009年に免疫抑制・化学療法により発症するB型肝炎対策ガイドラインが示されたが、多様化する治療法におけるB型肝炎ウイルス感染状態の変化は十分に明らかでない。当院における各種の治療に伴うHBV再活性化の状況、およびガイドライン前後でのB型肝炎診療の変化を検討する。

【研究の方法】

当院において免疫抑制・化学療法を受けた症例のHBs抗原、HBc抗体の測定率、治療経過におけるHBs抗原、HBV-DNAの推移、抗ウイルス薬投与について、診療記録より調査し、免疫抑制・化学療法別によるリスクの差異やガイドライン前後での調査項目の変化を評価する。

【研究組織】 実施責任者 中本安成 教授
研究分担者 根本朋幸 助教
研究分担者 内藤達志 大学院生
研究分担者 松田秀岳 助教（光学医療診療部）

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、診療録データを匿名化して取り扱い、個人情報を厳重に保護して行います。なお、本研究や保有する個人情報に関するお問合せ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○ 問合せの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学 医学部附属病院 担当 根本 電話：0776-61-3111（内線2300）

○ 苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係 電話：0776-61-8614 Fax：0776-61-8153